慣用句(初級)プリント20（ルビつき）

月　　日　　名前 _____

問1　注意されると、図星なので（　）が痛い。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鼻
2. 目
3. 口
4. 耳

問2　よい絵を見る（　）が高いと言われた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 目
2. 鼻
3. 耳
4. 口

問3　「図に乗る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 図に乗って電車で遠くまで行く。
2. 図に乗って高いところへ登る。
3. 少し勝ったからといって図に乗るな。
4. 遊園地で図に乗って楽しんだ。

問4　彼は料理の腕前が（　）付きだ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 新聞紙
2. 折り紙
3. 画用紙
4. 色紙

問5　「舌を巻く」の意味はどれですか？

1. あまりのすごさに感心して言葉を失う
2. 相手をだましてひどい目にあわせる
3. うそをついてごまかそうとする
4. 次から次へとよくしゃべる

問6　「口を挟む」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. パンにハムを口を挟んで食べた。
2. ドアに口を挟んでけがをした。
3. 本と本のあいだに口を挟んだ。
4. 会議 中に上司の話へ口を挟むのは失礼だ。

問7　「虫の知らせ」の意味はどれですか？

1. 小さな生き物が何かを教えてくれること
2. 急に大きな声を出して驚かせること
3. 悪いことが起こるような予感がすること
4. 長い間 待っていた人に会えること

問8　「鼻であしらう」の意味はどれですか？

1. 相手を鼻にかけて無視をする
2. 鼻を使って相手を追い払う
3. 相手の話を鼻で笑って聞く
4. 相手を馬鹿にして冷淡な態度をとる

問9　「顔が広い」の意味はどれですか？

1. たくさんの人から人気がある
2. 顔の大きさが他の人よりも大きい
3. 多くの人と知り合いで、交際範囲が広い
4. 誰に対しても親切で優しい性格だ

問10　結果は（　）を見るより明らかだ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 火
2. 月
3. 雲
4. 星

問11　「足を運ぶ」の意味はどれですか？

1. 遠くの場所へ旅行に出かける
2. ある目的のために、わざわざその場所へ行く
3. 重い荷物を持って歩いて移動する
4. 足を使って速く走る練習をする

問12　「さじを投げる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. さじを投げて、スープをかきまぜた。
2. 何度 練習しても失敗するので、コーチはさじを投げた。
3. 料理を作るために、台所でさじを投げた。
4. さじを投げて、遠くへ飛ばす遊びをした。

問13　「虎の子」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 虎の子を捕まえて家で飼う。
2. 虎の子が森の中を走っている。
3. 虎の子の貯金を大切に使った。
4. 動物園で虎の子を見学した。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(初級)プリント20（ルビつき）　答え合わせ・解説

問1　答え 4　耳

「耳が痛い」の「耳」の部分が入ります。 意味は「自分の欠点や弱点を指摘されて、聞くのがつらいこと」です。

問2　答え 1　目

「目が高い」の「目」が入ります。 意味は「すぐれたものを見分ける力がある」です。

問3　答え 3　少し勝ったからといって図に乗るな。

「図に乗る」の正しい使い方は「少し勝ったからといって図に乗るな。」です。 意味は「調子に乗って、つけあがること」です。

問4　答え 2　折り紙

「折り紙付き」の「折り紙」の部分が入ります。 意味は「品質や価値が確かであると保証されていること」です。

問5　答え 1　あまりのすごさに感心して言葉を失う

「舌を巻く」は「あまりのすごさに感心して言葉を失う」という意味です。

問6　答え 4　会議 中に上司の話へ口を挟むのは失礼だ。

「口を挟む」は「人の会話の途中に割り込んで意見を言う」という意味の慣用句です。体の一部である「口」を物理的に何かにはさむことではありません。

問7　答え 3　悪いことが起こるような予感がすること

「虫の知らせ」は「悪いことが起こるような予感がすること」という意味です。

問8　答え 4　相手を馬鹿にして冷淡な態度をとる

「鼻であしらう」は「相手を馬鹿にして冷淡な態度をとる」という意味です。

問9　答え 3　多くの人と知り合いで、交際範囲が広い

「顔が広い」は「多くの人と知り合いで、交際範囲が広い」という意味です。

問10　答え 1　火

「火を見るより明らか」の「火」の部分が入ります。 意味は「疑う余地がないほどはっきりしている」です。

問11　答え 2　ある目的のために、わざわざその場所へ行く

「足を運ぶ」は「ある目的のために、わざわざその場所へ行く」という意味です。

問12　答え 2　何度 練習しても失敗するので、コーチはさじを投げた。

「さじを投げる」の正しい使い方は「何度 練習しても失敗するので、コーチはさじを投げた。」です。 意味は「見込みがないとあきらめて、対処をやめる」です。

問13　答え 3　虎の子の貯金を大切に使った。

「虎の子」の正しい使い方は「虎の子の貯金を大切に使った。」です。 意味は「大切にしていて手放さないもの」です。